

加法混色による画像の統合

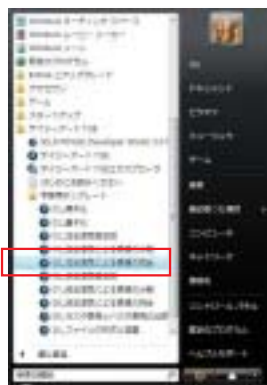
加法混色の概念に基づき写真をRGBに分解して色情報の変化をみることができます。

ここでは分解されたRGBの3枚の画像を1枚の画像へ戻す工程になります。戻す際に、RGBから1色だけ色を抜いたり、画像の一番明るい部分から暗い部分の違い、さらに画像を少しずらしてみるとどのように表示されるのか？など光を使った画像の仕組みを学習することができます。



テンプレートの起動方法

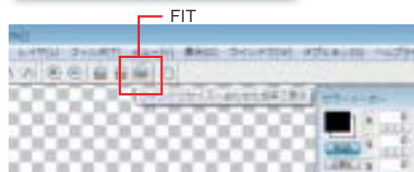
- 1 Windowsのタスクバーにある「スタート」ボタンをクリックします。
- 2 「スタート」メニューの「プログラム」「デイジーアート7SE」「学習用テンプレート」から「加法混色による画像の統合」を選択します。
- 3 「加法混色による画像の統合」を選択すると学習用テンプレートが起動します。



- ④ テンプレートが起動したら[最大化]をクリックし、画面を最大化します。



- ⑤ ツールバーの FIT をクリックし、テンプレートをキャンバスに合わせます。

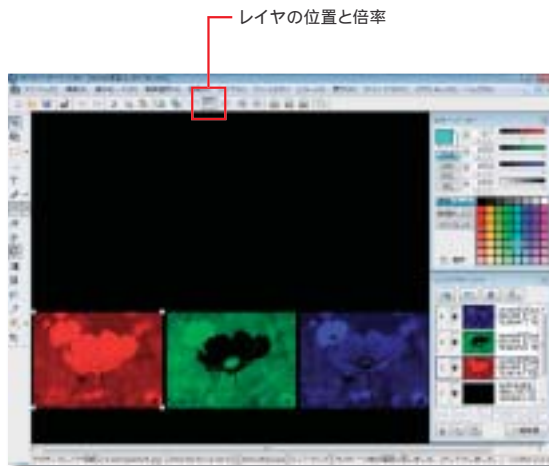


操作手順

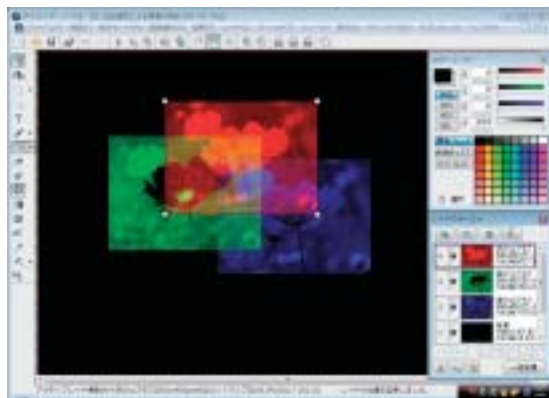
- ① ツールバーの「レイヤの位置と倍率」をクリックします。レイヤマネージャの赤のコスモスのレイヤをクリックし選択します。

レイヤマネージャ内の赤のコスモスのレイヤが青い枠で囲われているのを確認してください。

- ② キャンバス上の赤のコスモスのレイヤを、キャンバスの中央ヘドレッジして移動します。



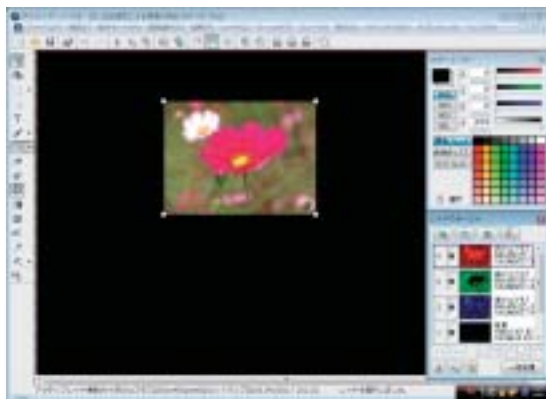
- ③ 同様にキャンバス上の緑と青のコスモスのレイヤもキャンバスの中央ヘドレッジして移動します。



- ④ 3色のレイヤをそれぞれ重ね合わせると、1枚の画像ができあがります。レイヤマネージャの3色のコスモスのレイヤを「ctrl+クリック」ですべて選択します。そして「レイヤの整列」をクリックし、写真を整列させます。

このとき、一番最初に選択したレイヤを基準にして整列を行うので注意してください。

- ⑤ レイヤをグループ化にします。レイヤマネージャの3色のコスモスのレイヤを「ctrl+クリック」ですべて選択します。このとき、レイヤが青い枠で囲われていることを確認してください。そしてレイヤマネージャの左下の「グループ化」をクリックしレイヤをグループ化にします。



グループ化


レイヤの整列



応用編

整列させたレイヤを少しずつずらしてみるとどのような変化が起こるか確認できます。

加法混色概念図の円とは違う効果を見ることができます。アナログテレビが故障する寸前のような表示になります。

- ① ツールバーの「レイヤの位置と倍率」をクリックしレイヤマネージャの赤いコスモスのレイヤを選択します。選択したレイヤが青い枠で囲われているので確認します。
- ② キャンパスのレイヤの四隅に「」が表示されたら、ドラッグをしてレイヤを少しずつずらします。
- ③ 緑と青のコスモスのレイヤも①～②の作業を行い、少し移動し完成です。

